

サイディングプレカット、長期優良住宅と一体的な普及を推進

ネットイーグル

ネットイーグル(福岡市、祖父江久好社長)は職人不足を背景に取り組みが活発化しつつあるサイディングプレカットの本格的な普及に向け、プレカット工場に長期優良住宅の設計サポートを改めて提案している。サイディングプレカットは住宅密集地の騒音、粉じん対策として有効なことから、新築だけでなく、中古住宅のリノベーションにも効果があると見られるが、将来的には中古住宅も長期優良住宅を中心に流通するとすれば、これへの対応が一段と重要になると考えるからだ。政府は中古住宅・リフォーム市場を2020年までに20兆円に拡大する目標を掲げており、今後、市場拡大に向けた環境整備が加速的に進められる。祖父江社長は「リフォーム市場の活性化が長期優良住宅の普及を後押しし、長期優良住宅の普及とともにサイディングプレカットは花開く」と見る。

拡大する中古住宅市場、長期優良住宅で競争力

国交省は3月に策定した「中古住宅・リフォーム・リノベーション」の普及促進、住宅の性能評価については、表示の充実・普及促進、売却時に高く売れることを住宅履歴情報の蓄積・活用、インセンティブとして新築に盛り込まれたが、基準の受注拡大につなげていくと見られ、長期優良住宅と住宅に標準対応している大手・中古屋の多くは新築時の居住性能と中古住宅の資産価値で、大手に二重の後れをDはサイディング面の生成に合わせ、適切な維持管理とることになる。だが、長や割付のほか、柄や目地合

プレカット工場の設計サポートで



サイディングプレカットCAD画面

理を前提に、長期優良住宅を基準に中古住宅市場が整備されれば、これを登録すれば画面上でリアルタイムに価格を調整できる。現場で高値で買入、大手と同じ土壌に上がれる。取組む仕組、ネットイーグルはかねてプレカット工場に対し長期優良住宅の設計サポートをIIシステム構築してきた。住宅の最終組立、国の図面を確認しているのは軸組の伏図を作成するプレカット工場であり、耐震性能加工、商品ラベル、外壁市場へ参入している。今後、サイディングの設計サポートと同様に、設計変更のない長期優良住宅なら開口部の位置などもあらかじめ決め、プレカットで割り付け、サイディング端材は建築

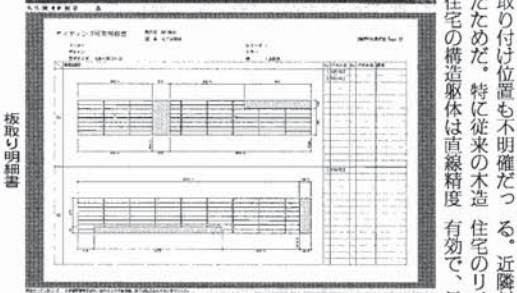


プレカットしたサイディング

中古リノベーションにも有効

現場の3大出ることが難しく、開口部材の一つ部の位置も取らずに優先で現とされ、現場で決められることが多収、処理に手間がかかっただけでなく、梱包を解く時間のロスや荷姿の3分の1を占める梱包材とパネルの普及は包ゴムの処理の精度を飛躍的に高理、裁断時の騒音、粉じん対策も開いた。また、建築基準法の改正や長期優良住宅の普及も大きな課題となったこと、さらにここには工場での設計段階で決められるように来た深刻化している職人不足もプレカット化を大きく後押ししている。

祖父江社長は「現場探す必要がなくなったとしても位置までも前からCが変更できることはありえず、ADソフトCADで割り付ければ探す作業も効率化できる。住宅を商品化した。ニーズは価格競争が激化する上らず、これまでほとんど普及、職人不足で手間は上ら及しなかつたのは、構造がっており、プレカット化の精度が低く、開口部のはおのずと進むと考えられる。近隣対策としては中古住宅の構造躯体は直線精度有効で、長期優良住宅なら資産価値も高く、中古でもかなりの競争力を発揮できる。長期優良住宅の設計サポートを手掛けるプレカット工場は見込みの空振り率も減っている。プレカット工場は長期優良住宅を前提にサイディングプレカットに取り組みべきだ」と話す。



取組む仕組、ネットイーグルはかねてプレカット工場に対し長期優良住宅の設計サポートをIIシステム構築してきた。住宅の最終組立、国の図面を確認しているのは軸組の伏図を作成するプレカット工場であり、耐震性能加工、商品ラベル、外壁市場へ参入している。今後、サイディングの設計サポートと同様に、設計変更のない長期優良住宅なら開口部の位置などもあらかじめ決め、プレカットで割り付け、サイディング端材は建築



戦略プレカットCAD/CAM open-net Xstar 2x4F

サイディング・プレカット カギは職人不足と近隣問題